

さいせき・函館

▽台風シーズンの到来になった。地震の片付けもままならない中、能登半島の方々には、この度の豪雨災害に対し心よりお見舞いを申し上げたいと思います。世界的にも干ばつだと思えば大洪水と目まぐるしく気象変化のニュースが目立つ。やはり地球環境が少しずつ狂いだしているのでしょうか。幸いにも道南地区には、大きな災害がないのだが、過去には台風による大きな災害が有る。発生から70年を迎える『洞爺丸事故』事故で有る。▽一九五四年九月二六日台風15号が道南を直撃し、大勢の乗客を乗せ函館港を出た青函連絡船『洞爺丸』他4隻が転覆。死者・行方不明者計一四三〇人もの犠牲者を出す大惨事となった過去が有る。▽今では、天気予報もより詳細にしかも各個人がスマホで天候の情報を得ることが出来るが、当時は、それもなく大変であった事が伺える。しかし、幾ら情報があったとしてもそれらを上回る気象の変化と規模が恐ろしい。人間の浅知恵など所詮自然には叶わないのであろう。身の危険を感じたら先ずは、退避して安全の確保が大事だとつくづく感じる。しかし、我々の作業に対する安全は、作り上げて成熟させなくては成らず、いつでも気を抜く事なく進めて行きますように。



日砕協本部

第57回理事会 9月11日(水)実施

主な議案審議

- ・前事務局長事案の労災補償について
- ・令和7年度定時総会(案)について
- ・砕石フォーラム2025(案)について
- ・その他報告事項

会費検討委員会 13時〜14時

第6回会費検討委員会については

三役にて詳細を決定する事で終了

砕石フォーラム2024

第49回全国砕石技術大会 10月22日(火)

東京都 きゅうりあん

令和7年度 一般粉じん関係公害防止

管理者資格認定講習の開催予定

札幌市・東京都・名古屋市・大阪市

開催日程は、未定です。

四日以上の災害報告

報告が有りませんでした。

北海道地方本部・砕石協会

◇9月12日 砕石技術研究会開催

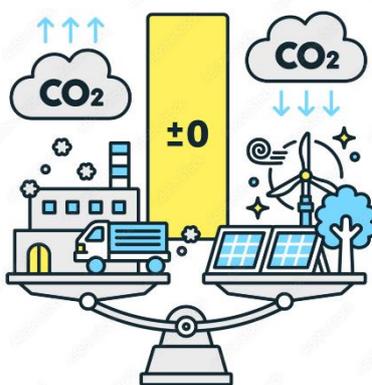
会員発表2本・賛助会員発表2本実施

特別講演 北大大学院工学研究院

教授 佐藤 努 仮題として

『砕石が創り出すカーボンクレジット』の講演を頂き、新たな砕石業の可能性について貴重な講演をして頂きました。

また当日は、東北地方砕石協議会の方々12名の参加を頂き、東北地方の現状や今後の活動内容についても大変に有意義な交流を持つ事が出来ました。次年度は、函館支部からも多くの参加者を期待したいと思えます。



Andres Stock | iStock.com

◇11月13日15時〜連合会『情報交換会』道内各地区の情報を基に北海道としての技術向上を進めて行きたいと考えております。ご意見・要望・提案等有れば支部迄申し出て下さい。

◇採石業務管理者試験

10月11日受験される方は頑張ってくださいと思います。

道南地区砕石協同組合・協会

・火薬類消費現場等巡回指導

10月02日(水)10時30分〜

太平洋セメント(株)義朗鉱業所

同日・14時〜吉岡砕石工業株式会社

巡回指導(渡島・檜山振興局内)

☆10月03日(木)

10時30分〜森町・(有)明和砕石

13時00分〜七飯町・

(株)七飯砕石工業・(有)松田砕石

状況次第で桔梗石材巡視予定

☆10月04日(金)10時〜函館市

(株)鉄山協和組↓海岸砂利工業(株)

↓(有)尻物産

☆10月09日(水)

13時30分〜江差町・江差採石工業(株)

14時45分〜上ノ国町・(株)北辰運輸

以上の予定で実施致します。

火薬関係講習会・渡島総合振興局講堂

11月14日:黒手帳 午後1時〜

11月15日:葬破土 午前10時〜

その他

本部会費検討委員会が6回の協議の結果、終了いたしました。委員会では意見を煮詰めきれずに最終的には三役での決定事項に一任する事になりました。その後、理事会に諮る事になります。値上げは、確実に実施されますが、函館支部は本年度会員のご理解のもと会費について既に値上げをしておらず、その範囲内で対応できるのではないかと考えています。今更で、様々なアンケートや調査物に対してご協力を頂きありがとうございます。

